

### 第2回長野県高校生会議について

第2回長野県高校生会議2020 実行委員長

3年 木村 珠星

#### 「長期休暇の宿題はどうあるべき？」

僕は、以前から長野県の高校の長期休暇の短さ、過ごし方について課題意識を持っていました。2019年2月にこの問題について議論するため、高校生が主体となり県内から高校生が集まって「長野県高校生会議2019」が開かれました。僕もその実行委員の一人として会議の運営に関わりました。会議では夏休みの日数も大切だけれど、いかに中身を充実させるかがより重要なのでは、という結論に至りました。



この結論を受け僕は現在、探究の授業の中で「長期休暇における課題(宿題)と過ごし方」をテーマにして研究を進めています。

研究を進めていく中で同じ長野県内の高校生の意見も聞きたいと思い、2020年1月25日に今年僕が実行委員長として「第2回長野県高

校生会議2020」を開催しました。県陵で行われた会議は、長野県内の高校生16校50人(実行委員含む)と長野県教育委員会や県陵OB・OGの方など9人のゲストアドバイザーと共に開催しました。

午前中はグループに分かれて個人の意見を共有し、午後はグループごとにプレゼンテーション大会をしました。

各グループからは「宿題を減らして課外活動を宿題としてほしい」や「宿題の内容を自分で考えて、先生たちは最低ページ数のみを指定する」といったアイデアが出されました。ゲストアドバイザーの方を中心に大人の立場から質問やアドバイスをさせていただきました。これらのアイデアは出すだけでなく実行に移すことが最も大切なことだと考えているので、先生たちとの話し合いを深めながらどのような形が自分達にとって1番の力になるかを今後も考えていきたいと思っています。

最後になりましたが、この会議は県陵の学びを支援する会の浅井さんをはじめと多くの方々のご支援により開催できました。この場を借りて御礼申し上げます。本当にありがとうございました。



### 新春書道パフォーマンス

3年 百瀬 まゆ



私たち書道部は、今年の1月3日イオンモール松本にて新春書道パフォーマンスをやらせていただきました。

書道部では、展覧会に出品する作品づくりに加え校外でのパフォーマンス活動を行っています。昨年度は高齢者施設や児童センターで交流を行ってきました。

今年度も、地元での活動の場を広げ書道を通じた交流をしたい、という思いがあったので、お正月という大切な日に機会をいただいたことを嬉しく思い準備を進めました。テーマは「新たなスタートや挑戦をする一人一人への応援」と決めました。新年の始まりを感じられるもの、さらに新元号の令和のもと進化し続けるこの国で生きていく私たち一人一人への応援の意味を含めたもの、をコンセプトにしました。

本番前には国内研修や考査という大きな行事もあり練習時間が限られましたが、休日や毎日夜遅くまで練習をしました。顧問の武居先生のご指導を受け、1、2年生全員で話し合うこともありました。そのおかげで、見に来てくださるお客さんに参加していただける新しい試みにも挑戦できたと思います。

当日はたくさんの方にご来場いただき、不安と緊張感でいっぱいでしたが、本当に楽しくパフォーマンスができました。私たちが伝えなかった思いが伝わっていたら嬉しいです。

ワークショップでは「書き初め体験」も行き、様々な年代の方と一緒に筆を持つ楽しさを体験できたと思います。

今回の活動では、施設担当の方、先生、先輩方に大変お世話になりました。ありがとうございました。

活動で得たことを今後につなげ、県書道部が良いものになるよう部員一同で意見を出し合っ、楽しく活動していきたいと思っています。



お知らせ

## 白虹会展

令和2年(2020年)

5月20日(土)

中止

松本市大南館 2F 多目的ホール

### 白虹会 白虹

白虹会 3年 由井 彩友香

白虹会 2年 西澤 希美果

白虹会 3年 前澤 慶次郎

白虹会 3年 大橋 翔和

白虹会 2年 望月 陽菜

松本県ヶ丘高校同窓会報

KENRYO